

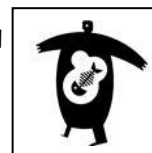
まちのくすりやさん 第38号

今回のおはなし

「胃腸薬 症状年齢で選びやすく！」

ザ・タバコ

Q&A



食欲の秋を前に、夏バテなどで弱った胃腸が気になる季節です。最近目立つのが、症状や年齢で選びやすくした胃腸薬。各社の製品を紹介します。

《武田》「ストレージ」シリーズ 第2類医薬品

- ・ストレスからくる胃腸の不具合を緩和する漢方薬です。
- ・のどのつかえ感がある人に向く「H」、下痢や軟便に効く「I」、下痢や軟便など腸の不具合を緩和する「G」の3種があります。

《わかもと製薬》「わかもとNK胃腸薬」 第3類医薬品

- ・「強力わかもと」の有効成分である消化酵素「アスペルギルス・オリゼーNK菌培養末」に加え、脂肪消化酵素「リパーゼAP12」も配合した。脂肪分の多い現代の食生活で弱った40代以上の消化能力を手助けします。

《大鵬薬品工業》液体胃腸薬「ソルマック」を刷新

- ・アルコールの代謝を助けるウコンを新たに加え、胃粘膜の修復効果を持つカンゾウは増量した。また、「ソルマックプラス」も第2類医薬品です。

他に、ゼリア新薬工業の「アシノンZ胃腸内服液」や、大正製薬の「ストパン」があります。

胃散の話

これは胃病の散剤、つまり胃のための粉薬です。この成分はどれも炭酸水素ナトリウム、俗にいう重曹が入っています。炭酸水素ナトリウムは水に溶けてアルカリ性を示し、出過ぎた胃酸を中和します。

炭酸水素ナトリウムは中和力が強いので、あとで胃酸が反動でかえって多く出るようになるという説もあります。しかし、それは毎回のように大量を飲み続けた場合のことで、ふつう胃散1回分の炭酸水素ナトリウム量は1g以下ですから、まず問題はありません。胃袋の上の方はなぜか胃底部といいますが、ここに食事中に飲み込んだ空気や食べ物から発生するガスがたまりやすいのです。炭酸水素ナトリウムを飲みますと、胃酸との中和で炭酸ガスが発生し、それがげっぷとなって食道に上がるとき、一緒に空気を外に出します。これがなんともいえない爽快感になるのです。メントールを配合したものが多いのも、このさわやかさを期待したものです。このほか成分としては炭酸マグネシウム、沈降炭酸カルシウムなども目立ちますが、これらも制酸剤の仲間です。胃酸には生薬を配合したものもたくさんあります。苦いゲンチアナや芳香のあるウィキョウ、ケイヒ、辛いショウキョウなどがよく見られます。苦い、辛いという味覚は食欲を増進します。オブラートで包んだのではその効果も台なしです。なお、胃散はいわば一時しのぎのお薬であり、これで胃は丈夫になりません。

ご心配な方は、かかりつけ薬剤師にご遠慮なくご相談下さい。

ガ・タバコ

製薬会社が調査

半数「高校までに」吸い始め

20歳代喫煙者の約7割がすでに「ニコチン依存」の状態にあることが製薬会社が実施した1000人規模の調査でわかった。回答者の半数近くが高校卒業までにたばこを吸い始めており、20歳代でも喫煙年数が短いとはいええない状況も浮かんた。ニコチンへの精神的な依存度を診断するTDSテストを全員に受けてもらったところ、10項目のうち5項目以上が該当する「ニコチン依存症」の割合は70%だった。吸い始めの時期は「大学生」が44%で最多だったが、高校生26%、中学生16%など計46%が高校卒業までに吸い始めていた。吸い始めたことを「後悔したことがある」は52%。ニコチン依存症のグループに限ると64%に上り、同グループの67%は「すぐには禁煙できない」と答えた。

厚生労働省の調査によると、日本人の喫煙率は徐々に低下しているが、20～30歳代は横ばい。

ニコチン依存症になる前に、ぜひ禁煙を！！



みぞおちから背中にかけて未経験の激しい痛みが起きたら、急性膵炎（すいえん）の疑いがあります。膵臓は、胃の裏側にある重さ100g程度の小さな臓器。食物を分解して吸収しやすくする消化酵素や、血糖を調整するインスリンを作る重要な役割を担います。消化酵素が膵臓自身を溶かし始め、突然、急激な痛みを起こすのが急性膵炎です。主な原因はアルコールの過剰摂取や食生活に起因する胆石ですが、原因が特定できない特発性も二割を超えます。高カロリー、多量の脂肪摂取など食生活の変化が原因。治療は絶食で膵臓を安静に保ち、消化酵素の働きを弱める薬を注射します。重症でなければ1、2週間程度で回復します。日頃から食生活に注意し、暴飲暴食をしないことが予防の第一歩です。

ゆめ半島千葉国体が、いよいよ開催されます。9月25日（土）～10月5日（火）
浦安市は、10月2日（土）～4日（月）空手道競技が行われます。

《3B体操9/12（日）、ビリヤード9/26（日）》皆さん、応援しましょう！！

（社）浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>